

チノーグループ 中期経営計画 2020

CHINO
Measure with Passion

事業環境認識

- 情報通信技術のブレイクスルー
 - 厳しさを増す環境規制
 - エネルギー需要の構造変化
 - 健康・長寿ニーズの増大
- IoT/AIの急速な進行
 - 低炭素社会実現への対応加速
 - 二次電池市場の飛躍的拡大
 - ライフサイエンス関連産業の発展

国内

- 2020年オリンピック需要
- エネルギーセキュリティ問題
- 少子化・高齢化の進展
- 労働力不足と働き方改革

海外

- インド・アセアン他
新興国の社会インフラ増強
- 保護主義蔓延のリスク
- 地政学的リスクの高まり

わたしたちが目指す企業像

経営理念

チノーグループは、『**特長・信頼・連帯**』を軸に
計測・制御・監視技術の限界に挑戦し
産業の発展とより良い明日の社会の実現に貢献する

特長

他にない商品・技術で
世界No.1を目指す

信頼

信頼性の高い商品・サービス、
信頼される仕事で
信頼される人になる

連帯

グループの活動のベクトルを
1つにして、
チームワークで仕事をする

2020年に向けた経営ビジョン

- 温度ソリューションにおいて、グローバルナンバーワンを目指す
- 現場に密着したエンジニアリング活動を推進し、お客様に感動される企業を目指す
- 全てのステークホルダーを尊重し、企業価値の向上と持続的成長を目指す

「中期経営構想」の全体像

持続的な成長軌道の構築

中長期的な企業価値の向上

【4つの基本戦略】

新たな成長分野の
開拓・拡大

既存コア事業の
着実な伸展

海外事業の
徹底強化

より強固な経営基盤の確立

4つの基本戦略

新たな成長分野の
開拓・拡大

新たな成長分野（半導体・電子部品、二次電池、先端素材、医療
医薬管理等）に向けて、特長あるソリューションの開発と提供を進める

既存コア事業の
着実な伸展

事業セグメントごとに市場動向とお客様ニーズを見極めてミッションを定め、
既存コア事業における競争力と収益力を強化する

海外事業の
徹底強化

現地に根付いた経営体制の整備を進めるとともに、エリアごとの課題と
ニーズに即した市場開拓と地産地消化を展開する

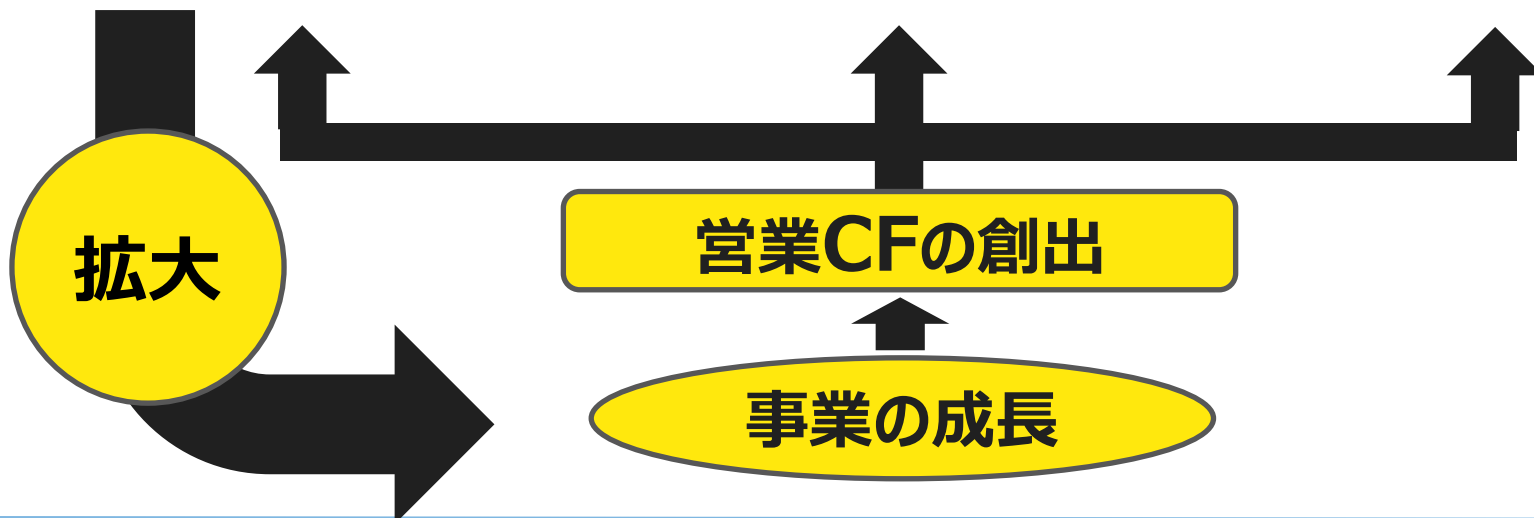
より強固な
経営基盤の確立

人財・組織力、ガバナンスを中心に事業戦略の遂行を支える経営基盤の
整備と強化を進める

財務戦略

キャッシュフロー・マネジメントを強化し、「成長投資」「財務健全性」「株主還元（配当等）」の最適バランスを追求する

成長投資	財務健全性	株主還元
<ul style="list-style-type: none">・戦略投資・定常投資 原則として営業CFによって賄う	<ul style="list-style-type: none">・資金調達力・リスク対応力 持続的成長を下支えする	<ul style="list-style-type: none">・安定配当の継続・利益連動型の株主還元へ



数値目標（連結）

	2016年度 実績	2017年度 予想	2020年度目標 (対2016年度)
売上高 (百万円)	18,569	20,000	24,000 (年平均+6.6%)
営業利益 (百万円)	566	1,050	1,700 (年平均+31.6%)
営業利益率 (%)	3.0%	5.2%	7.0% (+4.0pt)
海外売上高比率 (%)	19.7%	20.9%	25.0% (+5.3pt)

本資料におけるご注意とお願い

本資料における将来の業績に関する見通しなどは、
現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、
不確実性を含んでおります。